

議会だより第 62 号 モニターアンケート結果

■今号の内容や編集について（表紙・見出し・写真・紙面構成など）

・陳情で、「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」について賛否両論の議論がされていました。自分のような個人事業主で、かつ労働者をたくさん雇うものとしては最低賃金が 1,500 円というのはあまりにも現実離れした金額に感じます。飯綱町の企業の中には長野県の最低時給 849 円のところも数多くあると思います。人件費は経費の中で多くの割合を占める中、そこを約 2 倍にするということは乗じて売上も上げなければならないということ。

無理です。

もちろん長期的に上昇させることであり、物価上昇や政府の支援も入ることを前提にしていると思いますが、急激な上昇は中小企業の経営を圧迫し、また企業の存続への意思を途絶えさせる原因にもなると思います。時給が上がり続け給与を払うのが大変、この先どんどん上がるのであれば今が店（会社）の閉じ時かなということ。一人もしくは家族経営している段階では最低時給の問題は起きません。ただ規模が大きくなり人を雇い、売り上げを上げていく段階になった時には大きな制約になるでしょう。ここ数年政府方針で最低時給が年 3%ほどの上昇を続けていました。（昨年はコロナの影響でほぼ据え置き）その 3%でも企業は苦しいのです。3%の上昇を何%の上昇にするつもりなののでしょうか。

欧米並みに高い時給を、そして非正規労働者の労働環境をよくする。この理想は決して間違っていないと思いますが、相当な金額の政府支援が必要となってくるだろうし、商品価格への転嫁によって物価の上昇も考えられるのではないかと。年金で暮らす高齢者には厳しくなるはず。企業支援だけでなく年金支給額の増額にも手を付けなくては不公平感が高まるだろうし、何よりも生活ができない。

また正規雇用と非正規雇用の賃金差が無くなった時の労働者の労働意欲はどうなるのでしょうか。賃金と同じなら会社の制約にとらわれない非正規でもいいんじゃないというような流れができたとするなら労働生産性は果たして上げることはできるのでしょうか。高時給の国は労働生産性が高いはず。

時給だけ手を付ければいいのではなく、関係するあらゆるものに施策を連動させていかなければ理想の社会は作り出せないのではないのでしょうか。

・新しい議場が写真で見られて新鮮でした。意外に狭いことと、木をたくさん使われているのがいいと思う。予算編成は国もそうだけどなんで地方債を増やしてまで何かしたいのか不思議だと思ふ。それを返済するあてがあるなら別ですが、もう少し考慮して欲しい。子供の気持ちになってもらいたいです。

・表紙の写真は前回、前々回と比べると一気に「堅苦しい」イメージ（失礼!!）になりましたが、新しい議場の様子を町民にわかってもらえる、良い写真だと思います。

・見出し、紙面構成はとても見やすいです。

・レイアウトも良いですし、写真も多く、読む人の興味を誘うと思います。

・関心の高い予算についての号で、わかりやすくまとめられていた。特に P4-5 の一覧表がよかった。

・どうしても難しい用語が多いので（例 P12「農地中間管理機構～」）→フキ出しのような形で、つまり「農家がお金を負担せずに耕作放棄地を整備してもらえること（これが正しい理解ではありませんが）」など、わかりやすく言いかえてほしい。

・表紙について

<p>明るく、机のぬくもり、諸氏の真剣な緊張感の漂う議場の様子が垣間見れます。まさに新鮮さを感じられる素敵なおスナップです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見出しについて ゴシックによるフォントが大きくとても読みやすいです。 ・写真について きわめて的確な写真とても研究されていることが感じられます。とくに、令和3年度新規事業重点事業の記事は、2ページの中で、分かりやすく理解されやすいようにとの思いが良く伝わってきます。写真が的確に掲載されております。
<ul style="list-style-type: none"> ・前号、前々号の子供達の笑顔の表紙と趣を変え、本号は現下のコロナ禍や町行政に向き合う飯綱町議会の決意が伝わってくる表紙でした。 ・令和3年度重点施策等、内容が濃い編集でした。
<ul style="list-style-type: none"> ・議会の様子が今回はじめてこの様なかたちで行われているのかと分かってよかった。 ・大型事業の収入支出が分かりやすくまとまっております色使いによって一目瞭然。
<ul style="list-style-type: none"> ・大型予算が減り、よかった。 ・人口増、子育て支援拡充がよかった。
<ul style="list-style-type: none"> ・(表紙)新しい議場の様子が見れて良かった。
<ul style="list-style-type: none"> ・良かったと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・三水浄水場のサビが写真が白黒のため、よくわかりませんでした。せっかく写真が載っているの、出来たらカラーにして欲しいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・前回の意見に対し丁寧な回答ありがとうございました。 ・今年度の予算や新規事業、重点事業が見やすくわかりやすかった。 ・質問も多岐に渡り、町民の為により良い町づくりを目指していると感じられた一方でこの質問をしても…という質問もいくつかあった。建設的な質問をしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎での議会の様子が前面に出された非常に良い表紙となっており、高く評価したい。 ・4～5ページの掲載は非常に見やすく感じた。
<ul style="list-style-type: none"> ・3月の定例議会は新庁舎にてコロナウイルス感染拡大のため、予防対策を十分にして、一般質問者の議員さん、回答者の皆さんに感謝です。
<ul style="list-style-type: none"> ・表紙について 新庁舎の新しい議場での定例会の様子いい感じです。気分一新、更に町の発展するよう議会の討論を期待します。頑張ってください。 ・不法投棄対策について 最近、近くの某神社に電子レンジの投棄があった様な話を耳にした。車からゴミ(弁当/空き缶)の投棄や歩道への空き缶等の投げ捨て等多く見かける。捨てる/回収の追いかけごっこ何とかならないか。撲滅の具体的対策はないものか！つい最近、不法投棄監視・回収車を倉井の方で初めて見た！年間124万円も予算計上されている。これも初めて知った。 ・第8期介護保険料について 介護保険料の見直しで保険料の引き下げを期待したが、先日徴収書が届き現状維持だった。残念！町の資料を閲覧したが90ページ以上もあり、中身が難しく素人には理解できなかった。基金残高は将来の蓄えとのこと。介護予防に力を入れ健康長寿の町でありたい。 ・ペーパーレスについて 紙の資料膨大な量になる役所内ではどの程度進んでいるのだろうか。決裁処理文書等の印鑑なども省けるものは減らした方がいいと思う。デジタル化の推進ももっと加速させてもよいのではないかな。

<ul style="list-style-type: none"> ・表紙 新庁舎での議会の様子が見て取れてよかったです。 ・新しくなった「レストラン日和」ですが、メニューの改善をし、町民の特典をつけたりして、多くの来店者で賑わい成功させていただきたいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・表紙は新しくなった議場を見ることができて良いと思います。 ・一般会計予算は大きなグラフで分かりやすいです。 ・全体的に分かりやすい編集内容だと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・表紙 実際に議場を見てないので、新庁舎の議場の様子が分かってよかったです。 ・町全体の予算についてわかりやすかった。町民一人当たりの地方債の残高は近隣市町村と比べて多いのか少ないのかどこかのタイミングで教えていただきたい。 ・新規事業重点事業広報とは違った視点でよかったです。わかりやすかった。 ・陳情 見出しが行末に記載されているので紙面的に見づらく感じました。 ・伊藤議員の質問で介護準備金の取り崩しの予定は？3年間で1億5,440万円取り崩しするが、据え置きで保険料は据え置きで行きたいとのことですかね。
<ul style="list-style-type: none"> ・表紙 議会だよりらしくとても良いと思う。今後、議員さんの顔がみえる様、逆からも。編集の様子など、議会が身近に感じられ興味がそそられる題材にしてほしい。 ・もりだくさんの情報が読みやすく理解しやすく、とてもスマートにまとめられていると感じました。
<ul style="list-style-type: none"> ・私まだ新庁舎に行ったことないのです。今回の表紙のように新しいところで、何かしているところをのせてもらえれば、いざ行こうとした時、ドキドキしなくていいかな…なんて思いました。
<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎での初議会定例会の表紙ですね。コロナ対策がとられている様子が良くわかり、とても良いと思います。 ・一つ一つがとても見やすいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・普段あまり見ることのない議会の様子がわかる表紙でよかったです。 ・P2~3の一般会計予算については、歳入はどういうところからきているお金なのか、又歳出はどういうところに使われる予定なのかが、とてもわかり易かったです。円グラフだけでは難しい言葉だけなので具体的にどういったお金なのかがわかりにくいですが「自主財源」や「依存財源」の別枠書きや、円グラフに加えられている□で、具体的な内容がよくわかりました。 ・P4~5では町として取り組まれている事業がわかりやすかったです。
<ul style="list-style-type: none"> ・懸案だった新庁舎、木のぬくもり、エレベーター付、飯綱町はこんなに素晴らしい建物に恵まれ、町民として誇りです。議場での活躍、増々力が入ります。 ・前回も指摘しましたが、横文字が最近増えて、高齢者にはわからない。理解できない。例えば「モバイルルーター」「ヘルスツーリズム」「プランニングマップ」「パワリハ」「メーラプラザ」など。
<ul style="list-style-type: none"> ・議会で議論されている感じ見れてとてもよい表紙だと思いました。 ・いま取り組んでいる内容も良くわかり良いと思います。答弁は、いろいろな考えからいろいろな見方から考えているのがわかりました。 ・コロナワクチンは、このあいだ見たとある地域で、予約なしでうまくいったという事があったそうです。予約をした場合、電話がなりやまず、また電話が通じず、予約できないという事で日時だけを連絡し、来た順番に接種したという事でした（余談）。
<ul style="list-style-type: none"> ・今月号の表紙は新しい議場との事。明るく清潔感があり、写真、見出しの色使いも、構成も非常に良かったと思います。 ・令和3年度一般会計予算の歳入、歳出の円グラフ大きくてとても見やすかった。

<ul style="list-style-type: none"> ・新規事業、重点事業のページも上手く構成されており、見やすく、わかりやすい内容でした。 ・予算審査の中に、消防費、自主防災組織の件ですが、自分の区でも自警団は存在していましたが、今度、地区の自主防災会に名を変え、規約、年間の訓練実施計画を作成することが出来ました。感謝。
<ul style="list-style-type: none"> ・飯綱町で行われている事業が分かり易く表で表されていて見易かった。
<ul style="list-style-type: none"> ・今月号はとても見やすく、良かったと思います。 ・安心・安全な水道水の確保の為、ぜひとも浄水場の改修は行ってもらいたい。同時に水道管の取り替えも古い物から順に行ってもらいたい。 ・町債がかなりある事におどろきました。
<ul style="list-style-type: none"> ・写真のカラー化の割合をもう少し増加させられないか？
<ul style="list-style-type: none"> ・表紙の新しい議場での定例会は消防本部会議の時と机の配置が違い、活躍されている様子がよくわかりました。
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナワクチン接種体制の記事を読んで、該当総人口 10,854 人のうち 65 歳以上が 4 割をしめていることに少し驚きを感じた。今まで以上に高齢者にやさしく住みやすい町づくりと、若者がもっと定着する様な町づくりが大切なんだなあと感じた。
<ul style="list-style-type: none"> ・新しい議場の写真を見て、見学したいと思いました。多くの町民が見学、傍聴できる仕組み作りを検討頂ければと思いました。 ・各議員の賛否について、表になっている事はとても良いと思います。投票の参考になります。反対討論を興味深く読みました。 ・一般質問、10 人の議員が質問をされましたが、質問をしない議員の方は、議会中どうしているのか疑問に思います。以前にも書きましたが、年間の質問回数を議会報に載せ、有権者の投票行為の判断材料として提示すべきと考えます。(ぜひ検討してほしい) ・新しい町づくりへ私の提案、とても良いです。次号も期待します。
<ul style="list-style-type: none"> ・今号は 3 月の定例会の内容を詳しく書かれていて良いと思います。新しい議場の様子も表紙の写真でわかり、よかったです。
<ul style="list-style-type: none"> ・新しい議場での様子を議会だよりで表紙で拝見する事が出来、とても興味深かったです。議会自体がより活性化するように、デスクの並べ方などに工夫が必要な様な気も致しました。 ◎中央の回答席を中心に少し斜めに中心に向き、又、前の席の人の直ぐ後に置くのではなく交互に並べ(コロナ対策にもなります)、すべての人が能動的精神に向える、人間の心理性でもあります。小さな事と思われるかもしれませんが、とても大切な事だと思っています。アメリカやフランスではデスクの位置を変えただけで、それぞれ個人の意識が変わり、多くの意見が捻出され企業の売上げや起業前のミーティングなどでの会議のアイディアも格段の差が出たそうです。とはいえ、実際に現場を見ているわけではないので、難しい状況という事もありますよね。一案としてお聞き下されば幸いです。
<ul style="list-style-type: none"> ・表紙：新しい議場となり緊張感と出席者の喜びが伝わってくる良い写真となっています。 ・内容：毎年 4 月発行の議会だよりは年度予算に関する内容であり、一年で最も関心が高い号である。昨年のモニターアンケートで、この時期の議会報の増頁を要望したが、今年はページ数が 4 ページ増え、各議員の一般質問のページに充てられ、各議員の関心事項が判り良い内容となっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・新役場が完成し、議会室新しいところで、3 月定例会がおこなわれ、令和 3 年度の新規事業推進され今年度予算計画が充実に発展して行く事、希望します。
<ul style="list-style-type: none"> ・今号も工夫されており素晴らしいと思います。新年度予算の概要が今号の記事全体によりコンパクトにまとめられているのが良いと思いました。特に、一般質問は各議員さんがよく調査

をされており、町当局の姿勢や町内の現状を知るよい機会となりました。

・細かいところで気になったのは、以下です。

- 1 重点施策の項(P5)「1. 自然」となりますが、記載内容はゴミとエネルギー関連であり、いわゆる自然環境のことには触れられていません。町内には自然環境の問題（里山景観～河川湖沼の水質や森林・草地の整備や利用、野生動植物との共生～山菜やキノコなど山の幸の有効利用も含めて）も多々あると感じます。町の施策としても焦点を当てていただければと思いました。
- 2 条例・陳情の項(P8)全体のタイトルが「三水浄水場更新に備え基金を創設」とありますが、このページ全体がこの話か？と思い、読者は混乱します。ここは「三水浄水場更新に備え基金を創設など3つの条例・補正予算等の可決、最低賃金陳情の採択」ぐらいにして、本文の1行目「基金条例の一部改正」の前に他の項目同様に「三水浄水場更新に備え基金を創設」と緑字で加えた方が良かったのではないのでしょうか。

・普通。

・新しくなった庁舎、キレイなので入るのにドキドキします。議場はこのようになっているんですね！後ろのかべにある絵はりんどですか？また庁舎に行く用事ができたら、中をみるのを楽しみに足をはこびたいと思います。

・今回、今年度の事業・予算など 大変興味深く読むことができました。重点施策のページは特にわかりやすく、省略されている分、逆にもっと知りたいと思えました。予算の歳入歳出についてはなじみのない言葉で分からないのですが、審査のページで少し理解できる場所もありました。人口増に向けて、積極的に動きが始まったことも知りました。移住者への金銭面の補助、転入のための情報の整備も進んでいます。一町民にとって、議会だよりは行政を知る一番の手立てだと感じました。

・モニターになる前から感じていたのですが「議会だより」はとっつきにくいなという感じです。いずれ改善されるだろうと思っていました。ですが、ちょっと前のこと「そのためにこのアンケートがあるのでは…」と考えました。そこで思ったことをそのまま書こうと思います。

堅いです

・生活に関係する内容を扱い、どんなことが決まったのか、課題なのかを伝えるものなので、堅くなるのは当たり前だと思います。

・でも例えばNHKの3月末（4月初）で「これから私達の生活はどう変わるのか？」というニュースをご覧になったことがあると思います。あれはわかりやすいし、より身近に感じるがあります。

・議会だよりを通じて、町民に同じことができないか？とながめていたら、ありました。最終ページに編集委員が7名もいらっしゃいます。この方たちが見えてくることできないか、と考えました。

例えば「大川議員が一押しする議会の質問」と題したものはどうでしょう。他議員の内容にコメントするのは利害関係があることでしょう。でも、生活がこのように変わっていく、という視点でとらえたらどうでしょう。今の内容よりも刺激的で内容が深いものになるのではありませんか？これだけではなく、記事に軽重があってほしいと思います。

・全て伝えようとしすぎだと思います。内容から、今、何が必要なのか、どう変化していくのか、どう変わるのか、がわかるものになってほしいと願っています。例えば P6 の「ヘルスツーリズム」、何がどうなって、どう変わるのか、そもそも何のことか、全くわかりません。

・モニターというのは、こういうことを書くべきだと思いました。政治（町政）をもっと身近

に、ああ大切だなと感じられるものにしていただきたいと思います。日頃より、ご苦労様です。

- ・表紙は議会の様子を見るのが出来良かった。
- ・議会の様子など公開している部分があればQR等も表紙に載せて頂きたい。
- ・若者住宅や人口増対策等の内容に興味があった。今ミニマムな生活スタイルに人気がある。若者住宅というしっかりとした筐体も必要だが、仮設住宅並のプレハブ小屋を並べてたような集落があっても良いと思う。今小屋（タイニーハウス）で暮らすことが本当に注目を集めています。
- ・皆伐地帯の植樹の前に現在ある森林の活かし方を考える必要があると思った。今植樹をしても、その樹が大きく成長するのは何十年も先。活きた森や木を育てる感覚を皆が身に着けないとせっかく植樹した広葉樹もまた皆伐されてしまう。同じことの繰り返しになる。
- ・私の住む三水地区の上水道の現状・課題について良くわかった。
- ・東京の水も一昔前より劇的に美味しくなっていると聞く、村名に水が付いていた地域の水が美味しくないとされる時が来ないように安心、安全、美味しい水道環境を整備してもらいたい。
- ・町のお金の流れが少しわかった。
- ・人口減少によりインフラの整備が行き届かなくなる日は近い。まず最初に影響を受ける地域は自分達の暮らす地域であると思う。役場任せでもいけないとは思いますが、私達にそれをどうにか出来る力は無い。どうしていったらいいのか本気で考えるタイミングにあると思う。

■議会だよりを通じて欲しい情報は

<p>・町の広報誌いづな通信では取り上げられていない現在の町の施策について、議会視点での説明も加えながら取り上げてもらいたい。</p>
<p>・どうしてもかたくなる内容なので子供たちが議会だよりを開くことはあまりなさそうだから、なんとなく子供たちにも興味を促すような表紙や一部内容を加えてみたらいいと思う。</p>
<p>・飯綱町はとても住みやすい町だと思っています。様々な分野での町の発展に向けての取組みについて、わかりやすい表現での発信をお願いしたいです。個人的には私は三水地区に住んでおりますので、いづなコネクトイーストの情報がもっとあると嬉しいです。(同様に牟礼地区の人はウエストの情報がほしいでしょうから、町おこしの様子、沢山の情報をお願いします)</p>
<p>・各議員の一般質問コーナー、興味深く拝見した。各議員の一覧(関心事、選挙時の公約など)があればどの議員に何の相談をしたらいいかわかりやすいのでは。議員さんからも「こんな問題は私のところへどうぞ」と呼び掛けてはどうか。</p>
<p>・町の予算等は毎回総額で示されていますが、可能でしたら一事案でも内訳が知りたいです。私達の血税が、どの様に「生かされて使われているか」を知りたいからです。</p>
<p>・町のちょっとした有名人紹介を載せてみては。</p>
<p>・私の勉強不足なのですが、例えば「特定検診受診率が低い…」は具体的に何%かなど現状はどうなのかも記していただけるとわかりやすい。</p>
<p>・コロナワクチン接種について。</p>
<p>・町のコロナ対策について情報をできるだけ詳しく入れてもらえればと思います。</p>
<p>・SDGsの観点からも最低賃金の引上げと雇用の安定について詳しく知りたいです。</p>
<p>・各種の補助金を投入している事業(特に高額な)について、費用対効果の状況を事業年度ごとに掲載されてはどうかと思う。</p>
<p>・大型事業ほとんど出来上がり3歳児から後期高齢者の活動の場が有り、コロナ禍の中でも適当に利用させて頂いています。議員さん各位のお陰様と感謝しております。</p>
<p>・議会だよりでなくいづな通信でもいいのですが、小型家電リサイクルの情報を詳しく教えていただきたい。以前役場の入口や福祉センターの横スペースで回収していた時はわかりやすく利用していたが、役場の工事が始まってから、回収方法がわからなくなり、回収していただきたい家電が出せずにいます。改めて、回収できる物や回収場所、方法など特集で載せてほしいです。</p>
<p>・ふるさと納税事業について、返礼品のリスト、人気ランキングに興味あります。</p>
<p>・メーラプラザの利用団体はどんなで頻度等。</p>
<p>・コロナ関連の情報や補助金情報をお願いします。</p>
<p>・町として現在一番重要である問題点について、重点的に取りあげ、町民に関心をもっていただく様、特集してPRしていく方向にもって行く様にしたらどうか。</p>
<p>・新しい施設の利用状況。なかなかコロナ禍で利用が難しいと思いますが…。</p>
<p>・コロナ対策、子育て支援について</p>
<p>・定例会以外の常任委員会の活動報告も取り入れて欲しい。</p>
<p>・行政懇談会時にも要望お願いしましたが、地域での火災時、個人宅火災名前は言わない。個人情報大事ですが、隣の火災も知らなかったという人もいる。一人住まいも多くなる時代。一秒争う時、危険です。翌日にはテレビ、新聞で報告されてしまう時代です。よく考えて欲しいです(例、他の地域。中野市、飯山市は個人宅名前報告する)。</p>
<p>・町で暮らすことに関わるさまざまな課題を小さなことでもよいので、具体的に紹介いただけるとありがたいです。すぐに解決できない問題でも良いので、町民が共通して問題意識を持って</p>

るとよいかな、と思います。議員活動の中でわかったことなど、コラムで紹介いただけると良いと思います。

・ 移住者への援助についてはよくわかりました。しかし、転入と同時に転出への対策も大事か
と思います。長野への若い方の転出が多いと聞いています。なぜ、長野市へ移るのか…なぜ、
町に残らないのか？情報が欲しいです。

・ 議会だよりを編集している人たちを取り上げてほしい。どのような作業をしたり、どのよう
に議会だよりが出来上がるのか知りたいと思いました。

・ 議員さん達に直接では無く、気軽に思ったことを伝えるツールを！昨今LINE等では問題
が起きてしまいましたが、そのようなツールを利用して対面では伝えにくいこと等を気軽に伝
える場所がほしい。すべての意見を取上げてるわけには行かないとは思いますが、精査して貴
重な意見をピックアップして町民の意見をすくい上げてほしい。

■議会に対する要望、意見等

・コロナ感染が拡大する中、ワクチン接種の問題や飲食店等への営業時間短縮の要請などで困窮する住民の声を拾い上げ、議会で議論し、町への要望をお願いしたいです。

・最低賃金についてですが、賃金を頂くにあたりほとんどの方は高賃金が良いと思われていると思いますが本当にそうでしょうか？低いとそこに仕事に来る事があります。80歳の方に時給500円だとしたら安いでしょうか？年金と合わせたらそれなりの生活が出来るのではないのでしょうか？一律にするのではなく、個々にスポットと当て、暮せるお金を確保する事が必要ではないのでしょうか？

・毎回同じ質問で答えにくいのですが、前回何を書いたか読み返してみたら、その通りになればいいなと思いました。

・「傍聴席」に書かれているように、議事をスムーズに進行させて頂くよう、無駄な時間がかからないよう、効率良く進めて頂きたいです。

・長野県は家庭から出るゴミの量が全国で最も少ないという素晴らしい実績があります。家庭ゴミの処理について、生ゴミを肥料にできる機械なども近年増えてきていますが、町全体で普及できるようなサポートをしていただけないでしょうか？（すでに実施済みでしたら申し訳ありません）

・飯綱町に移住したいと思ってもらえるような取組みをすでにいくつも始めていただいておりますが、メディアを使ったアピールをもう少し増やしても良いのでは？と思います。SNSなどで発信された情報は非常に影響力があると思いますので。

・我が家にも高齢者がおります。認知症保険補助の早期実施については是非お願いしたいです。

・議会の年間スケジュールとおおよそ取り上げる項目がどこかに一覧であると良い。一般人はいつ議会があり、何を話し合うかよく知らないのです。

・ここで書いていいかわかりませんが、町長が「オーガニック給食の町にしたい」「オーガニック農作物を買える町にしたい」と言われていた。

移住者が「オーガニックを買えるところがない」と困っていた。

給食にはママさんたちの関心が高い。

↓

今「オーガニック給食を」という動きが始まっています。

6月の一般質問で取り上げる議員さんもいらっしゃるとのこと。

また長野県もカーボンゼロと関連してオーガニックへの取組みが加速しそうとも聞いているので、環境やオーガニックへの町としても取組みを是非取り上げてほしいです。

・多岐に渡る一般質問、議員諸氏のアンテナの高さに感謝しています。私たちの生活に直結している、新型コロナウイルス感染予防対策とくにワクチンに係る質問、教育、環境、脱炭素社会、特に懸案である浄水場関連、高齢者対策、赤東地区の開発等まさに時宜にあった議論がなされており、その中で、町民一人ひとりが何が出来るかを考える機会となっていかなければと思っています。特に、飯綱町の地区別高齢化率は、平成25年3月住民基本台帳を基に10年後の65歳以上の割合が50%以上に直面している飯綱町です。行政の助成に期待するだけでなく、地域の人々の健康は地域の人たちで工夫しながら保っていくような住民自身が自ら行動できるような具体的な提案、啓発も議題のテーマにさせていただきたいと思います。

・一般質問のコロナワクチン接種における原田議員の質問に対する町の対応に一抹の不安を感じました。接種が目前に迫っています。必ずなんらかのトラブルが生じるとの認識を持ち、現実を直視した最善の対応をお願いしたいと思います。

<p>・清水議員の水道水の安全への質問に対して町は「施設の安全性や老朽化を示す数値は無いが水道水として供給している限りでは安全性に問題ない。確信を持って安全と言える」との答に正直驚愕しました。科学的根拠の全く無いものを安全と言い切る。これは町民の命と健康を預かる行政としてあまりにも無責任と憤慨を禁じ得ませんでした。議会もそこで話を終わらさずにしっかり対応して欲しいです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・賃貸住宅、町営住宅等を近隣にアピール（拡大）。 ・飯綱町で住みたい（魅力を町外へアピール）新規移住者に町内食事券配付（5店分）。 ・農業後継者不足を少しでも減らし、米（生産者）への収入UP。 ・野菜専門の先生の下、飯綱町の気候条件にあう適した物、紹介を雑誌等にして希望者に贈呈。
<ul style="list-style-type: none"> ・学校、IT化、森林、水道など計画的にされているのがわかった。
<p>・農業政策について、大型のりんご、桃団地の造成と園地内に直売所、体験宿泊施設、農産加工所、老人ホームなど、県内、国内初の農業法人の創設が日本一のりんごの町につながるのではないのでしょうか。大きなプロジェクトを希望します。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・鳥全体の対策を期待しています。 ・新型コロナウイルスワクチン接種の予約ができるだけスムーズにできるよう願います。
<p>・私も中島議員さんと同じく、農家レストラン日和の事がとても気になります。冬場の休業はどうしてなのか？今までのお客さんの入りはどうだったのか？通年営業するにはどうしたらよいかをもっと議論して欲しいと思います。本当にもったいない事だと思います。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナワクチンが必要な人にいち早く接種できるよう取り組んで頂きたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣被害については、さらに踏み込んだ対策をお願いしたい。
<p>・コロナ感染防止についてワクチン接種について 飯綱町は高齢者のワクチン接種は7月末までに完了するらしい是非早く進めて欲しい。混乱の無いように万全を期して頂きたい。</p> <p>・要望から回答から実行までの間がありすぎる。すぐやる行政は出来ないだろうか？タイムリーな要求監視はどのようになっているのだろうか（P10）？議会での質問等の行政側の対応についてのフォロー追及等どうなっているか。議会要望についての具体的回答について、回答が図っていく、向上につなげていく、講じていく、周知していく、目指す、取り組みを行う、努めるという抽象的で具体策が無いような気がする。また、要求/回答の間隔が空きすぎる気がするがどうだろう。その後の結果がどうなったか知りたい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・飯綱町でもコロナ感染があるので、若い世代のコロナワクチン接種も早く進めてほしいです。 ・令和3年度の新規事業の中に中学校の駐車場の出入口新設とあり、現在は中学校東側から入り、西・北側へ出る一方通行となっておりますが、子供たちの通学時には、道路も狭く危ないので整備されるのはありがたいです。 ・カラスが家の周りにたくさんいます。果実や野菜などの防鳥対策を進めていただきたいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、子育て対策につながるあらゆる要望をお願いしたいです。（漠然とですみません） ・北部高校存続の要望もお願いします。
<p>・最近町道の傷みが目立ちますが、町道の維持管理を町ではどのように考えているか、伺っていただければ（農道と生活道路では傷みも違うと思いますので、交通量の多い道路は何年に1度は舗装をやり直すとか具体的なものはあるのですかね？）。</p>
<p>・飯綱町の連絡放送の時間について 朝 6:30 夜 7:00 ? と2回ですが、昼の時間にも流してほしい。又、重要事項はくりかえして2回言っていただけるとありがたい。どうしても聞き逃してしまっている時もあると感じています。</p>

<p>・町民会館の図書館の閲覧室の充実をしていただきたい。新聞や本を読む、勉強ができるスペースを広く作ってほしい。現況ではさみしい。中学校の図書館も 16 時からでは遅くて利用ができづらい。</p>
<p>・この 2・3 年で町内にどかんどかんと建造物が出現している。誰が言い出したのか、誰が望んだのか、そのお金はどこにあったのか。そもそも、そんなに町に金があったのか。ああそうか。これがハコモノ行政というヤツなのですね。悪いことではないと思うんですよ。何かやりたいと思ったらそれ対応の施設があった方が便利だし、拠点は必要でしょう。要は事業が持続できるかどうかだと思うんです。たとえば“日和”。農家レストランだということでおもしろがって行ってみたら“いらっしゃいませ”はないし、働いている人はつまんなそうな顔してるし、料理はさめてるし…。あーこんなところ来ないって思っていたら、しばらくして閉店になって、気がついたらそば処になっていた…。時々、前を通るけど、なんだかさびれた風になってるし…。建物たてるのは簡単ですよ。"オレ、こんだけ実績残したんだぜ"って言えますもの。でも本当に大切なのは、そこに“何を入れるか”ではないかと思います。そうしないと建物だけ残って、町のお荷物になってしまいますよ。今心配なのは、三本松の道の駅。やっているのか、いないのか。入店しても“いらっしゃいませ”のない活気のなさ。接客とか物を売るとはどういうことか、わかっているのでしょうか。あ…着地点がちょっとズレましたね。すみません。</p>
<p>・コロナウイルスワクチン接種が安全にスムーズに行われるように宜しくお願いします。飯綱は 85 歳以上から順に通知がきているようで、65 歳以上に一斉に通知が出るようなことがなく、よかったですと思います。</p> <p>・長野県で遠隔手話通訳システムを構築し、導入を決めた市町村は遠隔手話通訳が使えるようになりました。遠隔手話通訳は感染症の拡大防止や災害時などの緊急時で手話通訳者が同行できない場面でも、遠隔で手話通訳を利用することができます。しかし、遠隔手話通訳システムに参加していない市町村の聴覚障がい者は遠隔通訳は利用できません。飯綱町は導入予定のない市町村に入っています。状況を見て導入を判断するようなコメントになっていたと思いますが、コロナに感染した場合など、緊急な対応が必要になってから導入では間に合いません。遠隔手話通訳は個人のスマホを使うので機器等購入も必要ないので、すぐにでも導入を検討していただきたいと思います。是非、遠隔手話通訳システムについて、議員の皆さまにも知っていただき、導入に向けて検討していただきたく、宜しくお願い致します。</p>
<p>・森林整備に当たっての問題点？自分は趣味で長年ハンターをやり、南アルプス方面、大鹿村、長谷村、伊那等、日本鹿、イノシシ、大物猟をやっていました。南信の山は雑木は少なく、今の間伐した飯綱町の山の様でした。杉、唐松では無くヒノキですが… 間伐大いに賛成ですが、間伐した木材を運び出す運搬道路、あれがイケナイ。間伐が終われば運搬道路は山の奥まで続き、そのまま雑木も暫くは生えません。その道を日本鹿、イノシシが獣道と利用して増えたのです。森林整備と周りから見れば整備された山々、しかし、野生鳥獣の住み良い山になってしまふのです。日本鹿、イノシシの生息に詳しい猟友会員に相談しながら整備するのも一案だと思うのですが？</p>
<p>・コロナ対策、ワクチン接種や副作用の情報などに目を光らせてほしいです。</p> <p>・消防団ですがヘルメットがだいぶ古く何年も使い回しで使用期限も切れています。町に働き掛けをお願いします。</p>
<p>・人口増加に向け、ご尽力いただきたい。</p> <p>・移住者向けに住宅整備を。</p>
<p>・政府が推し進めようとしているデジタル化について、町でも良く議論がされているようで安心した。町民全体がデジタル化について行けるような策を期待している。</p>

<p>・またコロナワクチンの接種については、三水、牟礼で分けるとか、人員は必要になるが、出来るだけ会場を多く作って、人を分散させることは出来ないのか。</p>
<p>・デジタル化が進む中、コロナウイルスがおさまってからでも、スマホやパソコンなど講習会なども企画していただけたらうれしい。また、いつでも相談できるようなところがあるともっとデジタル化への移行もスムーズに早いと思う。中・高齢者にむけて。</p>
<p>・コロナワクチンの接種体制を万全に整えられるよう働きかけをしていただきたいと思います。</p>
<p>・町議会の役割として、町政に対するチェックや提言があると思うが、何かを行うにせよ予算が無ければ何もできない。議会としても、活用できる国や県の制度を研究して財源確保に努めて欲しい。</p>
<p>・議員さんは直接当局と交渉する大事な仕事がありますが、そのバックアップをするための調査体制をさらに強化する必要はないでしょうか？各議員さんのご苦勞は、直接は見えにくいのですが、選挙への公費投入も大事と思いますが、議会としての調査体制充実へ向けた公費投入も、住民福祉の充実には有効な気がします。</p>
<p>・新型コロナワクチン接種について、県ではインフルエンザが流行する 11 月末までに希望する県民への接種終了を目指したいとの考えを示しましたが、私達 65 歳以下はそれまでまたないとワクチン接種できないのでしょうか。不安です。心配です。医療従事者も 1 回目がまだの人もいて、2 回目はまだ先の人もいます。高齢者は、町は 17 日から始まりますが、80 歳？85 歳？以上だけですよね。感染経路のわからない人や変異ウイルスに感染する人の割合が多くなってきていて毎日不安です。外に出かける若者からワクチンをやった方がコロナが減るかもとも思う。一日でも早くワクチン接種をして、安心して生活できるようになりたい。</p> <p>・それと今年選挙ですか？そんな気分になれないですね。コロナで。コロナの影響をうけ、仕事がうまくいかずにいる人が世の中多くいます。お金は大事です。仕事なくて自殺する人も増えてる中で、今、町の税金をムダ使いしてほしくない。私達町民が選挙に対して思うことは、役に立たないと思う人がでたら困る。また、その様な人のために他に波及しても困る。役に立たない議員に税金使ってほしくない。私たちの大切な税金です。小さな町なので人口も少ない。議員数を減らしてやっていけるはず。仕事の出来る人が議員になればできるはず。その分、給料上げて。今、議員の中で声を上げてやれる人、やってくれる人はいませんか!!</p>
<p>・皆様それぞれにお仕事もある中、ありがとうございます。お疲れ様でございます。</p>

■今、お気づきのことはありますか？

<p>・いよいよコロナワクチンの接種が目前となってきました。安心・安全な日常が一日も早く戻るよう願います。議会だよりで多くの情報がいただけて助かっています。</p>
<p>・箱物を町で作って、たとえば日和を見ても結局冬季はうまくいかない状態であったりします。やはりお金の話を先に出して経営したい人と、何をしたいかしっかり説明してその後にお金が発生するような熱量の高い人に町は投資をしたほうがいいと思います。大金を払って外部のコンサルタントに意見を聞いても結果がいつも出ないので、それはやめたほうがいいと思います。</p>
<p>・山林道にはけっこう不法投棄が目立つ（タイヤ、ゴミ袋）。 ・猪、鹿、熊の捕獲。りんご（枝）、野菜の被害。</p>
<p>・ワクチン接種は地域ごとに時間・日付を組み、日程表配付し、日程が合わない方のみコールセンターで予約の変更をしてはどうか。</p>
<p>・コロナワクチンの接種は、85歳以下の人はいつ頃になるのか。若い人の接種が一番早く実施すべきではないか。</p>
<p>・新庁舎は何か活気がなく、暗い感じがします。皆さんの笑顔がもっと欲しいです。</p>
<p>・時節柄コロナ関連の対策は不可欠な問題と思うが、それ以外の問題についても時間をかけて検討することが必要ではないかと感じた。</p>
<p>・傍聴者が少ないと有りましたが、コロナウイルス感染も有るので、質問者の発言と回答を防災無線で時間調整し、放送したらいかがなものですか。</p>
<p>・最近脱炭素化、地球温暖化、プラゴミ等の問題が将来に向けてが話題となっている。 コロナ感染症についても早く収束して欲しいものです。ワクチン接種2回行くと変異株にも十分中和抗体が対抗できるらしい。早く接種したいものだ。 数年前から国連で提案されていたようだが最近SDGs（エスディーゼーズ）という言葉をよく聞く。地球にやさしい生活・暮らし、持続可能な開発目標を持って実行すること。町の可燃ごみの削減は最近鈍化して来たように感じる町民の意識が薄れてきたか、食品ロス、食べ残り残飯廃棄等も問題である（30/10運動等）特定検診受診率等も年々減少傾向にありどうしたものか？色々な運動も時間とともに薄れ忘れられていく傾向にあるように思うがどうだろう。 自分は飯綱町に来て畑を借り家庭菜園を始め10年程経験して少しずつではあるが上達してきた。野菜に関しては、60%位は自給自足出来ている。自分もまだSDGsについては完全に理解してない面もあり今後勉強しながら地球にやさしい生活・暮らしをもう一度考えてみてはどうだろう。 （追記：5月13日信濃毎日新聞朝刊に北安曇郡白馬中学校にSDGsサークルが発足した記事が出ていた。）</p>
<p>・マイナンバーカードの活用についてのメリットが知りたいです。現在まだ申請はしていないのですが、いつ申請しようか悩むところです。</p>
<p>・近所の方が体調をくずし入院しました。田、畑ありますが、後継ぎがおらず少し心配です。荒廃農地の発生防止・解消等、検討していただきたいです。</p>
<p>・コロナワクチン接種について 飯綱町では飯綱病院でワクチン接種をすると聞いていますが、上の駐車場が少なく、通院の方の車がほとんどですが、高齢になると下から上がる事が難しく、出来れば他の会場への変更を検討して欲しい。</p>
<p>・GW中に直売所がとても賑わっている所が見受けられた。飯綱町のりんごや特産品をどんどん推して行って欲しいと感じた。</p>
<p>・これから災害の時期になりますが、コロナ禍ですし、少し心配です。</p>

■今、お気づきのことはありますか？

<p>・私は現在牟礼地区東高原に居住しているが、議会だよりを読んでいると三水地区について知らない事が多い。知らないが無関心になりやすく反省している。</p>
<p>・太陽光パネル発電について、隣区で県内の業者が太陽光発電の計画があると前区長から書類を預かり早2年、伐採された松林はそのまま無残な姿を残している。新聞では電気の買い上げ価格、工事の着工期限等いろいろ書かれていますが、詳しい事は分かりません。町内での太陽光発電計画の申請等を議会だよりに載せてほしいと思います。</p>
<p>・新型コロナワクチン接種は高齢者より若者が先に。高齢者は自粛に対して実行しやすい。しかし若者は一年以上も続くコロナ禍で我慢の限界と仕事、その他の行事等で外出しなければならない事が多い。又、高齢者より若者の方が罹患率が高い傾向にある事より、若者のワクチン接種を先にを望む。</p>
<p>・コロナワクチンの町長の接種についていろいろご意見もあるかと思いますが、私個人の意見としては、町の為にいろいろな場所へ行き働いていただかなくてはならない為、優先的に接種していただいいてよいと思います。余ったワクチンも有効に活用していただきたいです。議会の方でも理解を求める支援をお願いします。</p>
<p>・世界中の人々が各国のコロナ禍の中で多くの事に気付かれたことがあると思います。又、考え直されたこと、思い直したこと...しかしその反面考えても結果が見えず気持ちが後退してしまったり、生きてゆく意味を失ってしまったり、自分の目の前に重たい扉が降りて来て中々元通りの自分に戻れなかったり。2020年に余儀なくこの地球上を襲ったコロナというウイルスは世界にどれだけの影響を及ぼしたか知れませんが「明」であれ「暗」であれ、コロナによって人生が180度とは言えずとも大きく変化した人たちははかり知れないと思います。この果てしない宇宙に目に見えない「得体の知れない物からの侵入によって、破壊されるもの（肉体、精神）」と知った今、目の前にある小さな事に愛を持ちそれをしっかりこなしていく丁寧さが今日こそ必要なのだと知らされたのではないのでしょうか。例えば新庁舎が完成してもその中で働く人々が今までと変わらず、暗い雰囲気でも変わらずでは外見が変わっても中身は今までとは変わらないと言われてしまうと似たようなのだと思います。役場の人が明るく楽しく生き生きとしていたら役場を訪れた人たちは庁舎もきれいになったけど職員さんも明るくなったね...と。それと同じ様に、移住家屋が圧倒的に少ない！と形から入るのではなく、飯綱住民が毎日少しでも意識して変わっていくことで町全体が変わりゆくはずなので“どこかわからないけれどこの町ってなんか好きだなあ”と多くの訪れる人たちの心を動かすのではないかと思います。そうなることにより移住者も受動的ではなく自ら工夫し自分たちの力をほとんどし私たちは出来ない事に手を差し伸べる...と、どちらかが受け身ではないバランスの取れた関係性になれるのだと思います。このコロナ感染、コロナ禍が教えてくれた目に見えない物の力を今私たちはしっかり学ぶべきなのだと思います。</p>
<p>・予算書は、入手できるのでしょうか？昨年度のものを、ある方のご好意により拝見しましたが、より深く研究したいので（あくまで個人的な興味の範囲内ですが）。</p>
<p>・議会でも取り上げられ、町政でも十分に認識されていると思いますが、山林の荒廃（杉植林などの整備がなされずに細い木が成長して次々と倒れる）、放棄耕作地での外来植物（オオブタクサやハルザキヤマガラシ、フランスギク、アレチウリ等）繁茂が気になります。ボランティアでも対処可能かもしれませんが、土地所有者の了解などの手続きが障壁となっているように感じます。条例などで対応できないものではないのでしょうか？</p>
<p>・ワクチン接種を早くやりたい。一日でも早くお願いしたいです。毎日心配で、家族に年寄りがいるし、自分も若くないし、コロナにはなりたくない。とにかくワクチン接種を早くしてほしい。ワクチンも日本製（今シオノギで作っている）ができればとてもうれしいですが、ファ</p>

イザーがなくなって中国のワクチンになったら困る。

・地域の皆さんがだいぶ歳をとったと感じています。まだまだ元気ですが、いつまでも元気でいてくれるわけではありません。役場主導で地区ごとに集合写真を撮影しませんか？

・飯綱町議会だより62号を拝見しました。

森林整備の質問がありましたが、近頃の里山にはがっかりする事ばかりです。倒木が道路に倒れたり、道路南側がうっそうと茂っていて、日陰となり雪が解けにくい、枝が折れ電線を破損し停電を引き起こす、電力会社は、合理化により支店へ業務統合してきたので、支店のコンピュータで破損箇所はわかっても、作業員が現地に行くのに時間がかかる。チェーンソーやのこぎりもろくに使えない。昔は、小さな村にも営業所があり、電柱や電線を見回り、こまめな点検ができていましたし、作業員も端から端まで把握していて、破損箇所もすぐわかる、という具合でした。最近の停電時間が長引く要因になっているようです。

森林は、温暖化の防止や保水など環境に大きく貢献しているのだから、所有者はもっと大切にすべきです。化石燃料が普及する前は、里山に出かけ薪（たきぎ）を採取し、焚き付けとして使用していました。木々は、伐採され燃料に活用され、おそらく里山は、きれいな状態が保たれていたんでしょう。今は、どうでしょう。荒れ放題、地主でも境界がわからないなど、手入れもされるはずがありません。

こんな状態では、有害鳥獣の思うツボ、隠れ家として役立ちますし、人間社会の耕作地は、どんどん下がり狭くなり、彼等の居場所はどんどん広がっています。

田畑の耕作放棄地も大きな問題ですが、森林の荒廃は、有害鳥獣の住処や通路として最適な林となり、田畑に通じているのです。

このような事から、森林の果たす役割は、たいへん重要なものがあり、里山を作り出す大切な役割、耕作地を守る大切な役割、人間社会との境界を示すなどなど。

森林整備は、このような事からやってほしいが方法をもっと工夫してほしいし、継続してやってほしい。東高原の別荘地等は、数年前に行われたが、その後放置され今の状態は間伐前より悪いようにも見える。大型重機の作業は、効率がいいが作業道跡が水道（みずみち）となり災害の原因にならないか。

私達は、地主に頼らず山林をもっと大切に、将来の化石燃料に変わる燃料として活用するなど、町をあげて有効な間伐事業など話しあい森林整備計画を共有すべきではないでしょうか。